



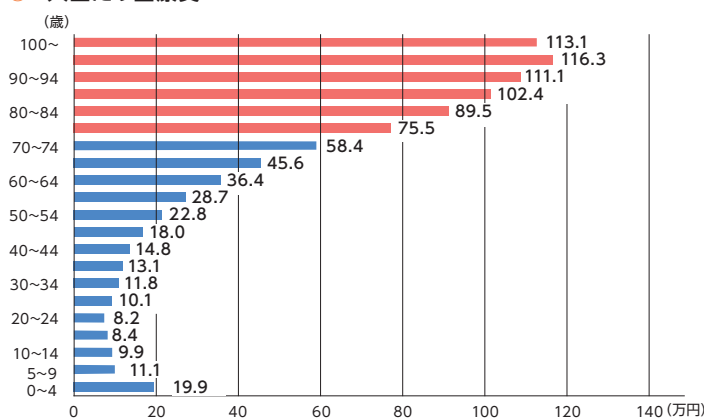
## 医療保険を未来につないでいくための取組について

### 医療費適正化の取組

#### わが国における医療費

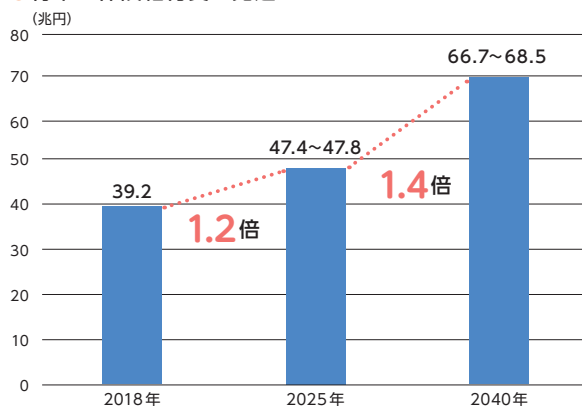
日本の1人当たり医療費は、年齢を重ねるごとに高くなる傾向があります。今後、2025年に団塊の世代全員が75歳以上となり、2040年には65歳以上の人口がピークを迎えることで、2018年に39.2兆円であった国全体での保険給付費は、2040年には68.5兆円まで増加することが見込まれています。協会けんぽの財政についても、協会けんぽ加入者の平均年齢上昇や医療の高度化等により保険給付費の継続的な増加が見込まれること、団塊の世代が後期高齢者になることにより後期高齢者支援金の短期的な急増が見込まれ、その後も中長期的に高い負担額で推移することが見込まれること等の要因があり、先行きは不透明な状況です(P.16 参照)。このような状況の中でも、医療保険制度を維持し、未来につないでいくことが求められています。

● 1人当たり医療費



出典：「医療給付実態調査報告」(厚生労働省)等より作成した2020年度の数値

● 将来の保険給付費の見通し



出典：内閣官房・内閣府・財務省・厚生労働省「2040年を見据えた社会保障の将来見通し」(計画ベース・経済ベースラインケース)(2018年5月)を基に作成

#### 一人ひとりにできることがあります

医療機関等を受診する際に、医療のかかり方を見直すことで、自己負担の軽減ひいては医療費の適正化につながります。



#### 体にもお財布にも負担が大きいはしご受診

● 同じ病気やケガで複数の医療機関を受診することを「はしご受診」といいます。

● はしご受診は、受診のたびに初診料や同じような検査料等がかかり、検査による体への負担や医療費がかさみます。また、同じような作用の薬を毎回処方されることによる薬の重複や複数の薬の飲み合わせにより、副作用等を引き起こす場合もあります。



治療の不安や疑問を伝えることができる「かかりつけ医」を持ちましょう。

|          | (3割負担の場合)                       |                                |
|----------|---------------------------------|--------------------------------|
|          | 同じ医療機関を3回受診した場合                 | 3つの医療機関をはしご受診した場合              |
| 1回目      | 初診料 <b>870</b> 円<br>+ 検査料等      | 初診料 <b>870</b> 円<br>+ 検査料等     |
| 2回目      | 再診料 <b>230</b> 円                | 初診料 <b>870</b> 円<br>+ 検査料等     |
| 3回目      | 再診料 <b>230</b> 円                | 初診料 <b>870</b> 円<br>+ 検査料等     |
| 1~3回目の合計 | 初診・再診料 <b>1,330</b> 円<br>+ 検査料等 | 初診料 <b>2,610</b> 円<br>+ 検査料等×3 |

## 緊急時以外は平日昼間に受診しよう



### 医療機関・薬局の診療時間と負担額は？

本来、休日や夜間は緊急性の高い重症患者や入院患者に対応する時間帯です。この時間帯の自己都合による安易な受診は、**自己負担の増加だけでなく、医療スタッフの負担になるとともに本来に治療が必要な方の治療の機会を奪うことになりかねません。**やむを得ない場合以外は、診療時間内に受診するようにしましょう。



医療機関・薬局を診療時間外に受診すると、原則、加算がついて自己負担が増えます。

|       |                             | (3割負担の場合)         |                   |               |
|-------|-----------------------------|-------------------|-------------------|---------------|
|       |                             | 医療機関              |                   | 薬局            |
|       |                             | 初診料               | 再診料               | -             |
| 休日加算  | 日・祝                         | +750円             | +570円             | 調剤技術料の1.4倍を加算 |
| 時間外加算 | おおむね8時前と18時以降、土曜日は8時前と12時以降 | +260円<br>(+690円)* | +200円<br>(+540円)* | 調剤技術料と同額を加算   |
| 深夜加算  | 22時～翌6時                     | +1,440円           | +1,260円           | 調剤技術料の2倍を加算   |

※( )内は救急病院などの場合の額です

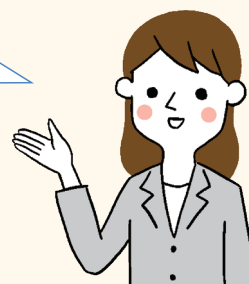
医療保険を未来につないでいくための取組について

Check

## こども医療電話相談を活用しよう

### こども医療電話相談事業【#8000 事業】とは

- 保護者の方が、休日・夜間のこどもの症状にどのように対処したらよいのか、病院を受診した方がよいのかなど判断に迷ったときに、小児科医師・看護師に電話で相談できるものです。
- この事業は全国同一での短縮番号 **#8000** をプッシュすることにより、お住まいの都道府県の相談窓口へ自動転送され、小児科医師・看護師からお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や受診する病院等のアドバイスを受けられます。



1

頭をぶつけた、  
発熱、嘔吐、  
けいれんなど



2

「#8000」を  
プッシュ



3

医師・看護師が  
電話でアドバイス



出典：厚生労働省HP／子ども医療電話相談事業（#8000）について

## 「かかりつけ医」「かかりつけ薬剤師・薬局」を持とう！



### 「かかりつけ医」とは

「かかりつけ医」とは、日常的な病気の診断や健康管理などができる身近な医師のことです。

- 同じ医師に継続して診てもらうことにより、**病歴、体質、生活習慣等を把握・理解した上での治療やアドバイス**が受けられます。
- 詳しい検査や高度な医療が必要と診断された場合には、**適切な大病院や専門医を紹介**してもらうことができるので安心です。



### いきなり大病院を受診すると特別料金がかかる

紹介状なしで大学病院等の大病院を受診すると、診察料に加えて7,000円以上の特別料金がかかります。

「紹介状」がないと

診察料

+

特別料金  
7,000円以上  
(全額自己負担)

大病院に軽症患者が集中すると、本来担うべき重篤な患者への対応や救急医療などに支障が生じます。

「紹介状」があると

診察料



### 「かかりつけ薬剤師・薬局」とは

「かかりつけ薬剤師・薬局」とは、一人ひとりの服薬状況を把握し、くすりの飲み合わせや副作用などの相談ができる薬剤師・薬局のことです。

- 使用しているくすりの情報を把握し、くすりの重複や飲み合わせのほか、くすり効いているか、副作用がないかなどを継続的に確認します。
- 休日や夜間など薬局の開局時間外も、電話でくすりの使い方や副作用等、くすりに関する相談をすることができるので安心です。



### 「ポリファーマシー」って聞いたことがありますか

多くのくすりを服用しているために、副作用を起こしたり、きちんとくすりが飲めなくなったりしている状態をいいます。単に服用するくすりの数が多いことではありません。

詳しくは二次元コードをご確認ください。  
一般社団法人くすりの適正使用協議会のウェブページ▶

(出典) 一般社団法人くすりの適正使用協議会



## 医療機関や薬局での自己負担軽減のためにジェネリック医薬品を選ぼう

医療機関等から処方される薬は、先発医薬品とジェネリック医薬品に分けられます。

協会けんぽでは、加入者の皆さまの自己負担の軽減や医療保険財政にも効果をもたらすことからジェネリック医薬品の使用を促進しています。

### 先発医薬品と同等の効果

先発医薬品と同じ有効成分を同量含んでおり、効果や安全性が同等と国から認められています。

### 先発医薬品と比べ自己負担が軽い

先発医薬品の特許期間が過ぎた後に同じ有効成分を利用することから、開発コストが抑えられるためお薬代が安価になります。



## ジェネリック医薬品はどれくらい使われているの?

協会けんぽのジェネリック医薬品の使用割合は年々上昇しており、**全国で約8割以上使用**されています。(数量ベース)

また、協会けんぽ加入者の皆さまがすべてジェネリック医薬品に切り替えた場合、約5,500億円の医療費適正化が見込めます。

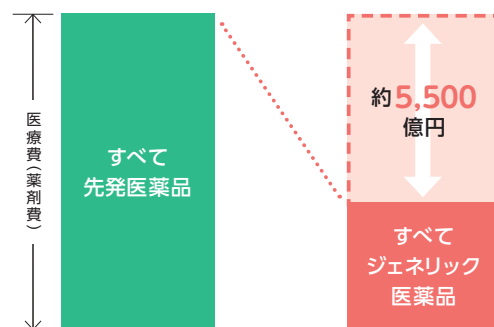
2024年10月から、ジェネリック医薬品がある薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、特別の料金をお支払いいただきます。

詳しくは二次元コードをご確認ください。

協会けんぽホームページ▶



●ジェネリック医薬品の使用割合が100%となった場合の試算



※2023年度協会けんぽ試算

医療保険を未来につないでいくための取組について



## ジェネリック医薬品を使うとどれくらい安くなるの?

マイナポータルで過去3年分の受け取った薬の情報や、ジェネリック医薬品へ切り替えた場合の軽減可能額、医療費通知情報が確認できます。

ジェネリック医薬品を希望される場合は医師や薬剤師に「ジェネリック医薬品に変更できますか?」と聞いてみましょう。

2024年2月までの受診時に受けた診療行為、調剤行為と、使用された医薬材料やお薬の明細を確認できます。

※一部の情報は表示されない場合があります。

表示期間  
2024年2月から2024年2月まで  
ジェネリック医薬品に切り替えた場合の軽減可能額の合計

1,000円

※マイナポータルイメージ

Check

## 「バイオシミラー(バイオ後続品)」を知っていますか?

バイオ医薬品(バイオテクノロジー応用医薬品)とは、遺伝子組換え技術や細胞培養技術等を応用し、生物が持つタンパク質(ホルモン、酵素、抗体等)を作る力を利用して製造される医薬品です。

バイオシミラー(バイオ後続品)は、国内で既に承認されたバイオ医薬品(先行バイオ医薬品)と同等/同質の品質、安全性、有効性を有する医薬品として、異なる製造販売業者により開発される医薬品のことです。先行バイオ医薬品よりも安価なため、加入者の皆さまの自己負担額の軽減や医療保険財政にも効果をもたらします。

詳しくは二次元コードをご確認ください。  
日本バイオシミラー協議会のウェブサイト▶

